

PRESS INFORMATION

ニュースリリース PGJPR21-004

メディア関係者 各位

2021年2月15日

ピアaggioグループジャパン株式会社

アプリリアの 660 テクノロジーを採用してスタイリッシュに復活 冒険のために生まれた『トゥアレグ 660』を発売

ピアaggioグループジャパン株式会社（本社：東京都港区芝2丁目、代表取締役 ネリ・ミクラウス）は、ツーリングの快適性と走る楽しさを実現すると共に、過酷なオフロードライディングにも耐えうるよう設計されたアドベンチャーバイク『トゥアレグ 660』を全国のアプリリア正規販売店にて発売致します。

卓越したパワーウェイトレシオと優れたオフロード性能を誇り、オンロードでも快適なシャーシ、そしてクラス最高レベルの電子制御を搭載。アドベンチャーバイクの常識を覆します。

TUAREG



PRESS INFORMATION

- ・メーカー希望小売価格 : ¥1,540,000 (消費税10%込) スタンダードグラフィック
¥1,562,000 (消費税10%込) プレミアムグラフィック
- ・カラーバリエーション : スタンダードグラフィック／マーシャンレッド、アシッドゴールド
プレミアムグラフィック／インディゴタルゲマスト
- ・発売日 : 2022年2月18日(金)
- ・出荷開始時期 : 2022年6月頃より順次



マーシャンレッド



アシッドゴールド



インディゴタルゲマスト



アプリリアの新時代の幕開けとなる 660 プラットフォームは、魅力的なデザインと、独自のテクノロジーを備えた軽量で高性能なモーターサイクルレンジです。楽しく快適なバイクに乗り、毎日の通勤でもダイナミックなライディングでも同じようにスリリングな体験をしたい。これこそが、新世代の要望です。そこでアプリリアは、若年層から経験豊富なライダーまでの期待に応えるべく、新たにスポーティさの概念を導入したミドルサイズのシリーズを生み出しました。人気の高い RS 660 やトゥオーノ 660 のようなストリートスポーツ走行に特化したモデルに続いて今回誕生したのが、本格的なオフロードバイク「トゥアレグ 660」です。このバイクの名称は、1985 年にアプリリアが発表したバイクに由来しています。また、この名は、このバイクがどのようなものであるかを明確に示すものでもあります。

このような偉大な歴史を持つトゥアレグの名前は、「走りの質、性能、楽しさを実現する」という、独自の価値観を表現しています。卓越したオフロードバイクであるトゥアレグ 660 は、オンロードでも、過酷を極めるツーリングでも、卓越した性能を発揮します。

トゥアレグは、自由を求める人々のためにデザインされました。自由は、「イモハグ」(自由人の意)であると自認するサハラ砂漠の住人であるトゥアレグ族の文化の中核をなす価値観です。自由という贈り物を届けることが、トゥアレグの真の使命です。トゥアレグの心臓部となる 660cc 2 気筒エンジンは、初めから様々な用途のフレーム構造に搭載することを想定して設計されていました。トゥアレグ 660 は、単気筒のエンデュロバイクと中排気量のアドベンチャーバイクの両方の長所を取り入れることを目指して設計、開発、製造されています。従来、この 2 つは正反対のものでした。トゥアレグ 660 に乗れば、オフロードアドベンチャーバイクの走りに対する先入観が一変します。また、オンロードでも非の打ち所のない性能を発揮するほか、プレミアムテクノロジー、高性能の 80 馬力 2 気筒エンジン、そして乾燥重量わずか 187kg という軽量な車体が、極上の旅を演出してくれるはずで



スタイル: 機能的なデザインを完璧に体現

トゥアレグ 660 のデザインは、カリフォルニア州パサデナにあるピアッジオグループのスタイルの拠点である、PADC(ピアッジオ・アドバンスド・デザインセンター)による努力の結晶です。世界有数の景勝地であるこの場所では、世界中に広がる前の最新トレンドが生み出されています。ミゲル・ガルーツィ率いるデザイナーたちは、革新的で非常に個性的なスタイルを考案しました。指針としたのは、明確な機能を持たない部品を徹底的に排除し、サイズと重量を抑えることです。フォルムと技術的／機能的特徴との完璧なバランスを追求することにより、独自のスタイルが生まれました。

また、アウトドア業界や、アドベンチャーアクティビティで活用されるハイテクなアイテム、つまり技術的な要素が美しさの源となっている高機能なアイテムからインスピレーションを得ています。アプリリアトゥアレグ 660 も、「常に機能性を重視して開発された、あらゆるニーズに対応できるバイク」という思想に沿ったデザインになっています。また、インディゴ タゲルマストのグラフィックとロゴは、1988 年のトゥアレグ 600 ウインドへの明確なオマージュの意味も含んでいます。

トップフェアリングは非常にユニークかつ革新的で、ワイドなスクリーンのみで構成されています。これは、エレガントで洗練されたサポートがはっきりと見えるように、透明に作られています。グラスファイバーを含んだ特殊なテクノポリマー製で、インストルメントパネルのサポート構造にもなっており、トゥアレグ 660 の綿密な設計が表れています。同じ理由で、シート下には従来のサイドカバーがありません。その代わりに採用しているのが、2 枚のパネルです。これは、サイドパニア(アクセサリとして別売)を装着する場合には取り外すことができます。フル LED ライトシステムには、DRL を備えたコンパクトな新型ヘッドライトユニットが組み込まれています。トゥアレグ 660 には、このカテゴリーで初めて、RS 660 やトゥオーノ 660 で採用されているダブルフェアリングのコンセプトが導入されました。ダブルフェアリングは、エアロダイナミックパーツとしての機能を果たします。これは、性能と快適性を高めるために、より複雑な空カソリューションを研究しているアプリリアの努力の成果を裏付けるものです。



エルゴノミクスとライディング: 真のアプリリアの姿

トゥアレグ 660 は、単気筒のエンデューロバイクとアドベンチャーバイクという2つの異なる世界を最適な形で組み合わせることを主な目標とした中において、エルゴノミクスの定義は、最も難しい開発課題の1つでした。並列2気筒エンジンを配置するにあたり、シート高を抑えることができました。そのため、様々な身長ライダーでも地面に足が届きやすくなっています。

また、サブフレームエリアを可能な限り低くすることで、オフロードライディングに欠かせない豊富なリアホイールトラベル量の確保と、スマートで跨りやすいシートやテールエンドのデザインを実現しました。さらに、コンパクトでスリムなバイクを実現するために、燃料タンクはライダーの脚が触れる部分を中心に、サイズにも細心の注意を払いました。18リットルという容量により多くの航続距離を確保しています。

ライディング時には、脚をわずかに曲げるだけで、背筋をまっすぐ伸ばした姿勢となり、走る楽しさがより一層高まります。幅広で高さのあるアルミニウム製ハンドルバーは、フロントエンドの最適なコントロールを可能にし、アプリリアのすべてのシャーシ構造が持つ素晴らしいハンドリングとフィーリングをライダーにもたらしめます。パッセンジャーにも長く快適なシートと、便利な一体型グラブハンドルによって、快適な乗り心地を提供します。トゥアレグ 660 がオフロードでの使用を想定していることは、スタンディングで乗車したときにはっきりとわかります。非常にコンパクトなセンターエリアは、単気筒のエンデューロバイクを彷彿とさせますが、シートとサイド部分のレイアウトにより、ライダーは余裕を持ってポジション移動することが可能です。オフロードでの最大限のコントロールを確保するために、ラバー製のフットペグカバーを取り外し、リアブレーキレバーの位置を簡単に調整することができ、さらにハンドルバーの位置を最適化し、体を少し前に曲げての直立の姿勢を保ちやすく、常にアクティブなライディングを楽しむことができます。各部品の重量を徹底して制限した結果、車両総重量を204kgに抑える事に成功しました。これはミドルサイズアドベンチャーバイクのカテゴリーでは、トップレベルの数値です。その軽量性、コンパクトさ、完璧なバランス、そして豊富なサスペンショントラベル量により、トゥアレグはオフロードバイクのスポーティさと性能の新たなベンチマークとなります。



シャーシ構造:アプリリア、再び常識を塗り替える

アプリリアのシャーシ構造は、スポーツライディングでの性能や、他に類のないフロント周りのフィーリングに関して、常に世界最高レベルのものとして認められてきました。いずれも、既に 54 個の世界タイトルを獲得しているアプリリアレーシングの経験から直接生まれたデザインとブランドカルチャーの結晶です。トゥアレグ 660 のシャーシ構造では、ストリートバイクの兄弟車と同様に、オンロードとオフロードの両方の面でこのカテゴリーの常識を塗り替えることを目指しています。あらゆる点が RS やトゥオーノとは明らかに異なっているのは、「激しい使用に耐える」用途、つまりオフロードでの過酷な走行に加えて、大きな荷物の積載を想定して設計されているためです。

フレームは高張力のスチールチューブと鋳造アルミニウムプレートを使用した新しい構造を採用しています。サブフレームは、210kg までの荷重に耐えられる強固な構造を実現するために、フレームに溶接されています。これにより、パニアやパッセンジャーを乗せて走る際も、あらゆる輸送ニーズに応えることができます。また、エンジンをフレームに固定するためのアンカーポイントが 6 軸 (RS 660 では 3 軸、トゥオーノ 660 では 2 軸) で設けられており、構造的な堅牢性も確保されています。そのため、RS 660 やトゥオーノ 660 のようにエンジンケースをスイングアームピボットエレメントとして活用せず、フレームに荷重が掛かるエレメントとして使用されています。エンジンの位置も、ストリートモデルに比べて約 10° 後方に傾斜させています。これにより、シリンダーバンクがより垂直になり、バイクのヨーイングが抑えられ、急旋回時の機敏性が向上しました。

最大限のトラクションを確保するために長く伸びたダブルアームのアルミニウム製スイングアームは、フレームとエンジンの両方を貫いたシャフトが回転し、プログレッシブリンケージを採用したショックアブソーバーを作動させます。KYB 製のサスペンションシステムは、非常に大きなトラベル量 (240mm) を持ち、伸び側および圧側油圧ダンパー、スプリングプリロード (便利なプリロードハンドルを使用) の調整が可能です。アプリリアが選んだセットアップは、過酷なオフロードライディングの障害を克服するだけでなく、路上での走行を楽しむのにも最適なものとなっています。燃料タンクも、トゥアレグ 660 の設計の明快さを端的に表す要素の 1 つです。18 リットルの大容量にもかかわらず、ライダーの脚が触れる部分は非常にスリムにデザインされています。また、垂直方向にタンクを伸ばしたことで、急勾配などでも、ライディングダイナミクスに影響を与えたり、燃料の量やタンク内の燃料の位置を変化させたりすることなく、燃料を重心付近に保つことができます。これは、マスを集中化するうえでもメリットがあります。チューブレスアルミホイールのリムサイズは、トゥアレグ 660 のオフロード志向を明白に示しています。フロントリムは 2.5 x 21 インチ、リアリムは 4.5 x 18 インチです。それぞれ 90/90 と 150/70 のピレリ製スコ

PRESS INFORMATION

ーピオンラリーSTRタイヤが装着されています。ブレーキシステムはブレンボ製で、フロントに 300mm ダブルディスクとダブルピストンキャリパー、リアに 260mm ディスクとフローティングタイプのシングルピストンキャリパーを採用しています。



APRC エレクトロニクスパッケージが提供する性能と安全性

アプリリアは常にエレクトロニクス分野の最先端を走っており(2002 年には MotoGP マシンに、2007 年には市販車に初めてライドバイワイヤスロットルコントロールを採用)、現在は APRC(アプリリアパフォーマンスライドコントロール)電子制御パッケージを採用しています。APRC 電子制御パッケージはトップレベルのレースの世界で開発され、お客様や評論家からは最高かつ最先端との評価を受けています。

アプリリアトゥアレグ 660 は、低回転域からきめ細かくプログレッシブなスロットルコントロールを可能にする電子マルチマップライドバイワイヤ スロットルと、性能と安全性を考慮して調整された APRC 電子制御パッケージを採用しています。専用の設定により、路上では安全かつスリリングな走りを、オフロードではフィルターなしでの走行を実現し、純粋な走る楽しみを提供します。

このモデル専用開発されたトゥアレグ 660 の APRC パッケージには、以下のものが含まれます。

- **ATC:アプリリア アトラクションコントロール**は、4 段階に調整可能で、無効にすることも可能なトラクションコントロールです。細かくチューニングされた高性能なロジックと操作を特徴としています。
- **ACC:アプリリア クルーズコントロール**は、スロットルに触れずに設定速度を維持します。ハイウェイ走行時に非常に便利です。
- **AEB:アプリリア エンジンブレーキ**は、スロットルを閉じた際のエンジンブレーキを制御するシステムです。3 段階に調整可能です。
- **AEM:アプリリア エンジンマップ**は、エンジン出力の特性やパワーデリバリーを変更するための 3 種類のマッピングを搭載しています。これによって最大出力が変わることはありません。

PRESS INFORMATION

トゥアレグ 660 専用の充実したアクセサリパーツには、AQS も含まれています: **アプリリアクイックシフト**は、スロットルを閉じたりクラッチレバーを操作することなく、非常に迅速なシフトチェンジを可能にする電子制御ギアボックスです。**ダウンシフト**機能も搭載しており、クラッチレスでのシフトダウンが可能です。

ライディングエクスペリエンスを最大限に高め、ライディングをより容易にするために、アプリリアはトゥアレグ 660 専用の **4 種類のライディングモード**を搭載しました。自身のニーズに応じたライディングモードを選択するだけで、トラクションコントロール、エンジブレーキ、ABS など、あらゆる管理パラメーターの設定が自動的に最適化されます。

4 種類の**ライディングモード**のうち、2 つはストリートライディング用、1 つはオフロードライディング用、最後の 1 つはカスタマイズ用となっています。

Urban は、日常的なライディングに適しています。安全性を考慮して調整されており、前後両方のホイールで ABS が作動します。

Explore は、オンロードでのスリリングな走行に適しており、ルートを十分に楽しむことができるように調整されています。ABS は両方のホイールで作動します。

Offroad は、オフロードライディングに特化したモードで、トラクションコントロールとエンジブレーキのレベルを最小限に抑えます。このエンジンマッピングは、パワーデリバリーの面で最も扱いやすいものです。**リアブレーキの ABS は無効です。**

Individual では、電子制御の設定を完全にカスタマイズすることができます。

電子デバイスの設定の管理は、直感的に操作できるハンドルバーのコントロールスイッチで行うことができます。左側のハンドルバーではトラクションコントロールとクルーズコントロール(その他の機能もあり)を、右側のハンドルバーでは目的のライディングモードを素早く選択できます。

5 インチの**カラーデジタル TFT インストルメントパネル**は、様々なパラメーターを表示し、周囲の条件に応じて明るさを調整するトワイライトセンサーを搭載しています。別売りアクセサリの 1 つ、**アプリリア MIA** は、バイクにスマートフォンを接続してインストルメントパネルの機能をさらに拡張できるマルチメディアプラットフォームです。アプリリア MIA システムは、スマートフォンのバッテリー消費量を最小限に抑える接続プロトコルを提供し、直感的なハンドルバー操作で音声アシスタントや通話、音楽を管理する**インフォテイメントシステム**を搭載しています。また、アプリリア MIA アプリを使って、終えた旅を保存したり、幾何補正機能を利用してアプリ内で取得したデータを直接分析したりすることも可能です。

※日本国内では使用できない機能が含まれます



80 馬力のアプリリア 2 気筒エンジンの特性と性能

新型アプリリアファミリーのベースである最先端の 660cc 2 気筒エンジンは、様々な用途のバイクに搭載するために設計されたものです。つまり、性能や軽量化と並んで、汎用性も設計目標の 1 つでした。そこで、ユーロ 5 認証の 1100cc V4 のフロントバンクのコンセプトとサイズ感を受け継ぐ、最新世代の非常にコンパクトなユニットである**並列 2 気筒エンジン**の開発を決定しました。この構成は、その**コンパクトなサイズと軽量性**で際立っています。縦横のサイズを抑えたエンジンは、様々なフレーム形状に適合するため、インテークやエキゾーストなどの基本構成の配置やシャーシ構造の設計の自由度が高まりました。

放熱効果が高い前方を向いた排気構造により、ライダーの**快適性**が増したほか、デザイナーが空間を自由に活用できるようになりました。また、アプリリア 660 ファミリーの全モデルに採用されている、フェアリングを流れる空気を加速させる独創的なダブルレイヤーシステムにより、この構造は冷却にも適しています。**ロングエキゾーストマニホールド**も、同様の目的を念頭に設計され、接続方法も迅速にメンテナンスを行うのに最適なレイアウトを採用しています。

アプリリアの新型 2 気筒エンジンは、RSV4 に搭載されたハイパワーなエンジンで培った経験の結晶であり、高性能で実績のある基盤を利用しています。ヘッド、燃焼室、ダクト、シリンダー、ピストンは V4 のコンセプトを受け継いでいます。**ボア**も 1099cc の V4 と同様に **81mm** で、ストロークは **63.9mm** となっています。V4 のテクノロジーを採用した結果、特に実際の排気量に対してピストンのストローク速度が速い場合に、突出した性能を実現しています。もちろん、鋳造品や金型を含むすべてのエンジン部品は、660 ユニットののために特別に設計、開発されたものです。

エンジンクランクケースを上下 2 つのピースに分割し、シリンダーをアッパーセミクランクケースに組み込むことにより**容積を削減**しつつ、より頑丈な構造を実現しています。シリンダーは、ピストン稼働時の**内部摩擦を最小限に抑える**ために、クランクシャフトに対して補正されたレイアウトを採用しています。

性能や軽量化に加えて、まるで V ツインエンジンの様な個性とアグレッシブさを追求することも設計の目的の 1 つでした。これを実現するために、クランクピンを 270° に配置したタイミングを採用しています。つまり、左右非対称で 270° で補正される燃焼によって**不規則な燃焼**を作り出し、V ツインに近い特性とサウンドを実現しています。さらに、このタイプの構造はシングルカウンターシャフトを使用して、1 次と 2 次の力のバランスが取りやすくなります。

PRESS INFORMATION

トゥアレグに特化したエンジンの改良は、特にエンジン上部と下部の両方に及びます。低回転域でのトルクを向上させることと、オフロード走行での適切な潤滑を確保することを目的としています。**4バルブのチェーン駆動 DOHC** ヘッドは、バルブのリフティングを最適化することで、低回転域での最大トルクを高めています。また、インテークシステムのデザインを一新して、ダクトを長くしたのも、その目的を実現するためです。最後に、エキゾーストシステムのレイアウトを新しくすることで、低～中回転域でのエンジン性能を最適化しました。トゥアレグ 660 で開発された点火進角管理アルゴリズムは、エンジンの温度状態にかかわらず完璧な燃焼を実現し、パワーレインの性能を最適化します。ストリートバイクの兄弟車と比べて、1 速のギア比が低くなっており、ファイナルドライブの歯数が 2 丁少なくなっています (RS 660 と Tuono 660 の 17 丁に対して 15 丁)。これにより、スロットルレスポンスを最大化しています。ウェットサンプによる潤滑については、同じ容量でありながら高さを抑えた新しいオイルサンプを導入し、地面からの高さを 240mm にまで高めました。このオイルサンプには新しい壁が設けられており、どのような状況下でも適切な量の潤滑油を供給できます。オイル回路については、セミクランクケース内に新たな流路を設け、潤滑油をサンプに導くことで、ギアボックス内での滞留を防いでいます。

トゥアレグに搭載される 660 エン진은、**9,250rpm で 80 馬力**の最高出力、最大トルクは **70Nm/6,500rpm** です。これは RS 660 の 8,500rpm に比べて大幅に低い回転数で得られ、約 3,000rpm で最大トルクの 75%に達し、4,500rpm で最大トルクの 85%に達します。**インジェクションシステム**には、左右で長さの異なるインテークダクトを搭載した直径 48mm の**スロットルボディ**を 2 つ装備し、高速～中速域での性能配分を最適化します。これにより大排気量エンジンに引けを取らないパフォーマンスを発揮する事も可能となりました。

RS 660 やトゥオーノ 660 と同様にアンチジャダーリング機能を採用した**湿式多板クラッチ**には機械式のスリッパシステムが装着されており、性能を損なうことなく、非常にソフトな操作感でシフトチェンジ操作が可能です。

バージョンとカラーバリエーション

アプリリアは、90 年代に最先端のカラーリングを導入していました。この伝統にならい、また視覚的に差別化を図るために、アプリリア トゥアレグ 660 のカラーバリエーションに**アシッドゴールド**を採用しました。既に RS やトゥオーノに採用されているこのカラーは、トゥアレグ 660 の革新的なデザインを際立たせるものです。

また、アプリリア トゥアレグ 660 には、アプリリアのスポーツバイクの伝統を受け継ぐ色である黒と赤を基調とした**マーシャンレッド**も取り揃えています。3 つ目のグラフィックは**インディゴ タゲルマスト**と呼ばれ、最も象徴的なものです。1988 年のトゥアレグウインド 600 の配色に明確にインスパイアされています。

PRESS INFORMATION

幅広いオリジナルアクセサリ



パフォーマンス、快適性、機能性を向上させるために、アプリリアはトゥアレグ 660 専用のアクセサリを数多く開発しました。

- **アルミニウム製サイドパニア(2個セット)**: アルミニウム製で、非常に頑丈かつ大容量です。粉体塗装により、長期にわたって最大限の保護と耐久性を提供します。専用のキーでバイクに固定し、わずか数秒で簡単に取り外すことができます。インナーバッグも別売にて用意されます。
- **33リットルのアルミニウム製トップケース**: 非常に頑丈かつ大容量で、ヘルメットやその他のアイテムを収納できます。密閉式で、ABSによるヒンジの保護機能を備えています。取り付け、取り外しも簡単です。インナーバッグも別売にて用意されます。
- **チューブラーエンジンガード**: 粉体塗装されたスチールパイプで作られています。エンジンやプラスチックのボディを不意の衝撃から保護します。追加のランプを取り付けることも可能です。
- **補助 LED ランプ**: 小型アルミニウム製ボディの、省電力 LED 追加ランプで、夜間走行時の視認性と安全性を高めることができます。標準装備のハンドルバースイッチで操作できます。
- **センタースタンド**: 様々な条件に耐えられるように電着粉体塗装を施したスチール製で、操作時の力を最小限に抑えるように設計されています。
- **チェーンガイド**: オフロードで使用する際に非常に重要な要素で、過酷な状況下でも常に正しいチェーンの張り引きを確保します。
- **ツーリングウインドスクリーン**: 走行風からライダーをより一層守り、さらに快適な旅を実現します。厚さ 4mm のメタクリル樹脂製で、頑丈で耐久性に優れています。
- **コンフォートシート**: メモリーフォーム素材を使用し、快適性を高めたシートです。3種類の高さ(+2cm、標準、-2cm)があります。
- **クイックシフト**: クラッチ操作を行わずにシフトアップとシフトダウンができるため、非常に素早いシフトが可能になります。取り付けも簡単です。
- **アプリリア MIA**: Bluetooth を介してバイクにスマートフォンを接続し、真のマルチメディアプラットフォームに変身させるデバイスです。

PRESS INFORMATION

アプリリアトゥアレグ 660 のアパレルライン

アプリリアは、ツーリングやオフロードに特化した高品質なアパレル製品を提供しています。コレクションは以下のとおりです。

- **3層構造のアドベンチャーパンツ&ジャケット:** EN17092 認証を取得したサーマルライニング付きジャケットで、100%防水でありながら通気性インナー(取り外し可能)を使用。便利なジップで開閉できるフロントとリアのエアventで、あらゆる天候に対応します。スリムなカットで、エレガントかつテクニカルな印象を与えます。また、幅広い調整機能によっていつでも快適で抜群のフィット感を実現します。パンツとは別売となります。
- **グローブ:** 2種類のグローブを取り揃えています。スポーツモデルは、暖かい気候に適したショートグローブで、カーボン製のナックルガードを備え、タッチスクリーン対応のインサージョンを使用しています。一方、3/4 丈のライトウィンターモデルは、長めのグローブで寒い気候に特化しています。防水性に優れ、ナックルガードを備えています。
- **アンダーシャツ:** 非常に軽くて丈夫な特殊素材を使用し、水や汗を吸収しにくい作りになっています。
- **ウインドジャケット:** 防水ソフトシェルを使用したオフロードスタイルのジャケットで、チェストプロテクターの上に着用するように設計されています。ライナーは取り外し可能です。
- **オフロードトラウザー:** ウエストバンドに特殊な伸縮材と非常に頑丈な素材を使用し、革新的な技術で作られています。インサージョンにはケブラー素材を使用しています。
- **オフロードシャツ:** 非常に軽量かつ頑丈で、チェストプロテクターの有無にかかわらず着用できます。
- **オフロードグローブ:** オフロードスタイルを完成させるのに最適なアイテムです。抜群のフィット感を持ち、非常に頑丈な作りになっています。



アプリリア トゥアレグ 660 主要諸元

エンジン	4 ストローク 水冷並列 2 気筒 DOHC 4 バルブ
総排気量	659 cc
ボア × ストローク	81 x 63.93 mm
圧縮比	13.5:1
最高出力	80 HP (58.8 kW) / 9,250 rpm
最大トルク	70 Nm (7.13 kgm) / 6,500 rpm
燃料供給方式	電子制御燃料噴射システム、Φ48 mm ツインスロットルボディ、 ライド・バイ・ワイヤ エンジンマネージメントシステム
点火方式	電子制御イグニッションシステム
潤滑方式	ウェットサンプ
トランスミッション	6 速
クラッチ	機械式スリッパシステム付湿式多板クラッチ
駆動方式	チェーン、2 次減速比 15/42
電子制御	APRC システム ATC (トラクションコントロール), AEB (エンジンブレーキ) AEM (エンジンマップ), ACG (クルーズコントロール) 4 ライディングモード (Urban, Explore, Offroad, Individual)
フレーム	チューブラースチールフレーム及びアルミ製エンジン接続プレート
フロントサスペンション	KYB 製テレスコピック倒立フォーク Φ43 mm フルアジャスタブル ホイールトラベル 240 mm
リアサスペンション	アルミニウム製スウィングアーム プログレッシブリンク KYB 製フルアジャスタブルモノショック ホイールトラベル 240 mm
フロントブレーキ	Φ300 mm ダブルディスク ブレンボ製 異径 2 ピストンフローティングキャリパー
リアブレーキ	Φ260 mm ディスク ブレンボ製 Φ34 mm ピストン フローティングキャリパー
ABS	マルチマップ ABS
ホイール	ドロップセンター式アルミリムスポークホイール フロント: 2.15"X21" リア: 4.25"X18"
タイヤ	チューブレス フロント: 90/90-21 リア: 150/70 R 18
サイズ	全長: 2,220 mm、全幅: 965 mm、シート高: 860 mm ホイールベース: 1,525 mm ヘッドストック角: 26.7° トレール: 113,3 mm
車両重量	204 kg (乾燥重量: 187 kg)
環境基準	Euro 5

PRESS INFORMATION

燃費	4.0 litres/100 km (WMTC モード)
燃料タンク容量	18 L (3-litre reserve)
カラー	インディゴタゲルマスト、マーシャンレッド、アシッドゴールド

◇Tuareg 660 製品 HP:

<https://aprilia-japan.com/tuareg660/>

◇アプリリアジャパン公式 HP:

<https://aprilia-japan.com/>

◇お客様お問い合わせ先:

ピアaggioコール 03-3453-3903

◇報道関係者お問い合わせ先:

ピアaggioグループジャパン株式会社

〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル1F

○ PR マーケティング: 河野 僚太 (こうのりょうた)

E-Mail press@piaggio.co.jp

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868